

# 週間漁海況情報 2022年第12号

令和4年3月22日発行

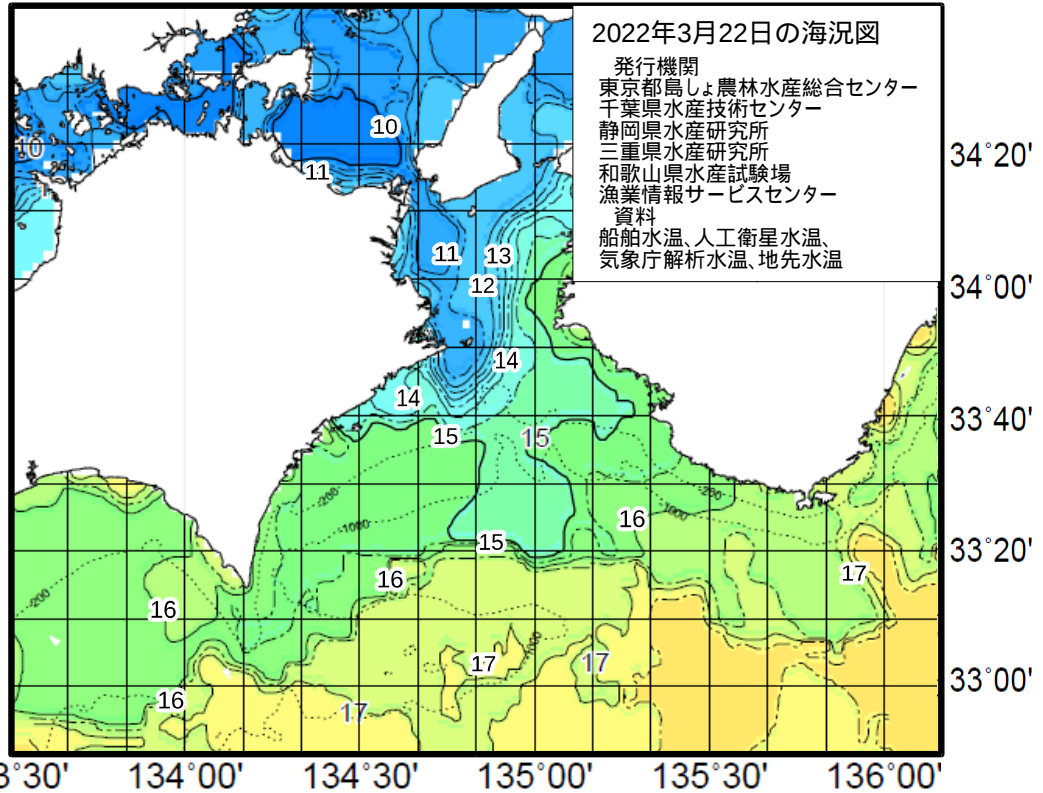
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課海洋生産技術担当

## 海況

### 1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖92マイル、潮岬沖145マイル以上を流れ、室戸岬で近づいたものの、潮岬沖ともに「著しく離岸」している。このため、黒潮から紀伊水道外域への暖水波及は引き続き弱い。海部沿岸上灘は12 前後の内海水が南下している。

黒潮の表面水温は20 台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘が9～12 台、紀伊水道が10～12 台、海部沿岸が11～15 台となっている。



#### 黒潮の離接岸の表現

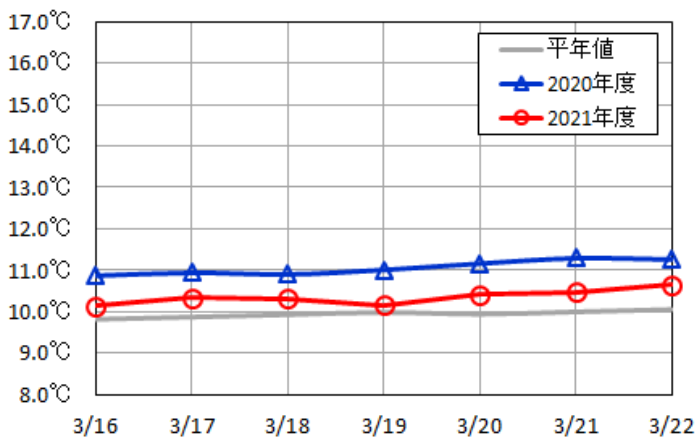
(いずれも正南方向)  
室戸岬沖 接岸: ~25NM やや離岸: 25~45NM 離岸: 45~65NM 著しく離岸: 65NM~  
潮岬沖 接岸: ~26NM やや離岸: 26~56NM 離岸: 56~86NM 著しく離岸: 86NM~  
図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

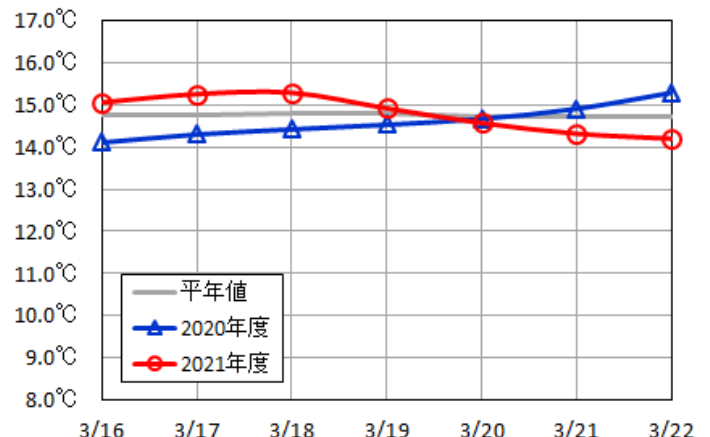
### 2. 地先水温(3月16日~3月22日)

鳴門地区の水温は10.1~10.7 で「平年並み」から「やや高め」、日和佐地区は15.1~14.2 で「やや高め」から「やや低め」に推移した。鳴門と日和佐地区の水温差は5.0~3.6 に縮小した。

#### 鳴門地区



#### 日和佐地区



水温の高低 平年並み: 平年値±0.5 未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5 以上1.5 未満  
高め/低め: 平年値±1.5 以上2.5 未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5 以上

平年値 1984年~2018年の平滑平均値

### 3. 週間予報(3月23日~3月29日)

黒潮は、室戸岬、潮岬沖ともに「著しく離岸」傾向で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区は「平年並み」から「やや高め」、日和佐地区は「やや低め」に推移する見込み。

**漁況** (3月14日～3月20日)

**1. 紀伊水道 (標本漁協：4)**

延縄では、ブリが減ってめじろ級主体に0.8ト、ムツが0.3ト、サワラが減って0.3ト水揚げされた。

小型定置網では、ブリがめじろ級主体に0.5ト水揚げされた。

底びき網では、マダイが大きく増えて2.2ト、ホウボウが増えて0.2ト水揚げされた。

**2. 海部沿岸 (標本漁協：4)**

釣りでは、ブリがめじろ級主体に8.6ト、タチウオが0.8ト水揚げされた。

小型定置網では、カタクチイワシが0.5ト、イシダイが0.3ト、マアジが豆あじ主体に0.2ト水揚げされた。

大型定置網では、マアジが大きく増えて小アジ主体に4.5ト、ブリが大きく増えて3.2ト、ころだい類が大きく増えて0.4ト、イシダイが大きく増えて大主体に0.3ト、メジナが大きく増えて中主体に0.2ト水揚げされた。

**漁獲量集計表 (漁獲量が0.2トン以上のものを抜粋)**

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	1日1隻あたり (kg)	銘柄	前週比
紀伊水道	延縄	33	ブリ	775	23	めじろ級主体	
		7	ムツ	336	48		→
		16	サワラ	251	16		
	小型定置網	7	ブリ	475	68	めじろ級主体	→
	底びき網	28	マダイ	2,208	79		
		23	ホウボウ	213	9		
海部沿岸	釣り	77	ブリ	8,559	111	めじろ級主体	→
		15	タチウオ	816	54		→
	小型定置網	10	カタクチイワシ	457	46		→
		4	イシダイ	258	64		→
		12	マアジ	220	18	豆あじ主体	→
	大型定置網	6	マアジ	4,526	754	小アジ主体	
		6	ブリ	3,231	539		
		6	ころだい類	365	61		
		6	イシダイ	291	48	大主体	
		6	メジナ	211	35	中主体	

前週比    200%以上:    120-200%:    80-120%:    50-80%:    50%未満: